

教員のための博物館の日2015 in 大阪市立自然史博物館 スケジュール予定

時間	場所	実施内容	内容詳細	担当	定員
9:30~10:00	講堂前	受付			
10:00~11:00	講堂	開会の挨拶及び自然史博物館の概要説明 大阪市立自然史博物館の学校向け事業や学校と博物館の事例紹介 教員のための博物館の日のガイダンス			
11:05~11:45	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー1:長居植物園で学ぶ植物の見分け方	主に樹木を題材に、植物の見分け方や観察のポイントを解説します。身近な植物の観察が楽しくなると授業の幅も広がる?	植物研究室 横川学芸員	
	特別展「たまごとたね」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー2:特別展「たまごとたね」で学ぶタマゴの多様性	鳥類のタマゴを中心に、タマゴの多様性や、タマゴの形や色や模様に関連した不思議を紹介し、陸上脊椎動物の陸上進出、親によるタマゴの世話についても考えます。	動物研究室 和田学芸員	
	実習室	昆虫の体の不思議	様々な昆虫の体のつくりとその働きを、実際に標本を観察しながら考えてみましょう。	昆虫研究室 松本学芸員	24
	集会室	レプリカってなあに?	博物館の展示や研究でたくさん活用されているレプリカ(実物から型をとって作った複製)。こども向けワークショップの題材を用いて、レプリカの意味や作り方のお話をします。	大阪自然史センター	30
12:05~12:45	ナウマンホール・第2展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー4:常設展で学ぶ大阪平野の地層と防災	地層や化石の展示を、地学分野の授業で使うボーリングコアと関連づけながら紹介します。また、地学の授業で学んだことを防災教育につなげるヒントも考えてみます。	第四紀研究室 石井学芸員	
	実習室	昆虫の体の不思議	様々な昆虫の体のつくりとその働きを、実際に標本を観察しながら考えてみましょう。	昆虫研究室 松本学芸員	24
	集会室	レプリカってなあに?	博物館の展示や研究でたくさん活用されているレプリカ(実物から型をとって作った複製)。こども向けワークショップの題材を用いて、レプリカの意味や作り方のお話をします。	大阪自然史センター	30
12:45~14:40 昼食休憩と自由見学					
14:40~15:20	特別展「たまごとたね」	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー4:特別展「たまごとたね」で学ぶタネの動き方	タネの時期は、普段は動けない植物が、動いて分布をひろげることのできる数少ないチャンスです。展示を見ながらタネが動く工夫を紹介します。	植物研究室 長谷川学芸員	
	第5展示室	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー5:常設展で学ぶ生態系	私達の身の回りの自然の中ではいろいろな生き物が「いる」だけでなく「関わりあって」暮らしています。そんな関わり合い「生態学」を展示室で学んでみましょう。	植物研究室 佐久間学芸員	
	実習室	イカの体を観察しよう	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	大阪の川原の石ころ	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。博物館で作成したミニガイド「大阪の川原の石ころ」の利用法もお伝えします。	地史研究室 川端学芸員	30
15:40~16:20	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★学芸員と一緒に歩く解説ツアー6:長居植物園で学ぶセミの見分け方	セミの抜け殻を一つでもいいので見つけて持って帰ってもらい、観察のきっかけとします。博物館のセミの標本貸出キットも紹介します。	昆虫研究室 初宿学芸員	
	実習室	イカの体を観察しよう	入手しやすいスルメイカを実際に解剖して、その体のつくりを調べてみましょう。今回の時間内では主に消化器系を観察します。	動物研究室 石田学芸員	24
	集会室	大阪の川原の石ころ	大阪を流れる大和川と淀川の川原から集めた石ころを中心に、石を観察するときの注意点や、石の見分け方について解説します。博物館で作成したミニガイド「大阪の川原の石ころ」の利用法もお伝えします。	地史研究室 川端学芸員	30
16:30~17:00	講堂	全体会(意見交換・まとめ)			
11:30~15:40	博物館1階ナウマンホール	博物館施設の学校向け事業紹介ブース			